

座長および演者の方へ

1. 座長の方へ

座長受付はございません。

参加受付後、ご担当セッション開始予定時刻の20分前までに、会場内「次座長席」に必ずご着席ください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

2. 演者の方へ (PC発表)

今回、オンデマンド配信用に当日講演収録(スライドと音声)をおこないます。

収録対象セッションは日程表で確認してください。

参加受付後、ご発表セッション開始予定時刻の30分前までに、PC受付をおこなってください。ご発表セッション開始10分前までに、会場内「次演者席」に必ずご着席ください。

(1) 講演時間

指定演題	各セッション、事前にご案内いたします。各座長の指示に従ってください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。
奨励賞候補演題	発表9分、質疑討論3分 ご発表中に採点を行いますので時間厳守をお願いいたします。 学術集会会期中に審査を行い、奨励賞を選出いたします。 情報交換会の中で表彰式を行いますので、候補演題の演者の方では できる限り懇親会にご参加ください。
一般演題	発表7分、質疑討論2分

(2) 発表方法に関しまして

①発表形式はPC発表です。

スライドやビデオは使用できませんのでご注意ください。

②発表データは、16：9、4：3、いずれのサイズでも可能です。

③会場へは、USBメモリ、パソコン本体のいずれかの形で発表データをお持ち込みください。

④講演開始30分前までにPC受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。

PC持ち込みの方も、30分前までにPC受付へお越しください。

⑤パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。

⑥PC受付のパソコンは台数が限られております。

受付パソコンを独占しての長時間データ修正はご遠慮ください。

学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてからPC受付へお越しください。

(3) USBメモリをお持ち込みの方への注意事項

①ソフトは、以下のものをご使用ください。

Microsoft PowerPoint

※Macをご使用の方は、PCをお持ち込みください。

※動画ファイルをご使用の方は、PCをお持ち込みください。

②フォントはOS標準のもののみご使用ください。

(4) ノートPCをお持ち込みの方への注意事項

①バックアップとして、必ずメディア(USBメモリ)もお持ち込みください。

②PC受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。

※PCの機種やOSによって、出力設定方法が異なります。

- ③プロジェクターとの接続ケーブルは、HDMI、Dsub-15ピンです。
PCによっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ちください。
※特にVAIO、MacBook等小型PCは、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- ④スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除をお願いいたします。
- ⑤コンセント用電源アダプタを必ずお持ち込みください。
※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。
- (5) PC受付オープン時間 (カナモトホール：1F ロビー TKP：6F ロビー)
- 8月1日 (金) 9:30～17:40
8月2日 (土) 9:00～17:00
8月3日 (日) 9:00～14:00

【色覚特性への配慮】

スライド作成に際しては色の組み合わせの注意をお願いします。詳細は「色覚の多様性と色覚バリアフリーなプレゼンテーション」(岡部正隆、伊藤啓)などを参照してください。

岡部らによれば、

『文字色と背景色の選定について』

図形や文字の色と背景色を選ぶ際には、色相だけを変えるのではなく、明度を大きく違えるとよい。明るいバックに暗い文字か、暗いバックに明るい文字にする。明度の似通った赤と緑などを同時に使用すると区別がつかない。長波長の光を認識できない1型2色覚の人は、暗い背景色における「濃い赤」の文字が全く読めないことがあるので、暗い背景に赤い文字は避ける。また色情報の載っている面積が小さいと、背景色との違いを区別しにくくなり、図形そのものが視認できなくなることがある。

『書体(フォント)の選定について』

線が細い明朝体やTimesでは色面積が小さいため、文字色を見分けるのが困難である。色分けをしたい文章では、線が太いゴシック体や、Arial、Helveticaのボールド書体を使うとよい。

3. 演者の方へ（ポスター発表）

演題番号	貼付	発表・待機	撤去
奇数	8月1日（金） 10：00～13：00	8月1日（金） 17：40～18：30	8月3日（日） 13：00～14：00
偶数		8月2日（土） 16：30～17：30	

※上記以外の時間は閲覧時間とします。

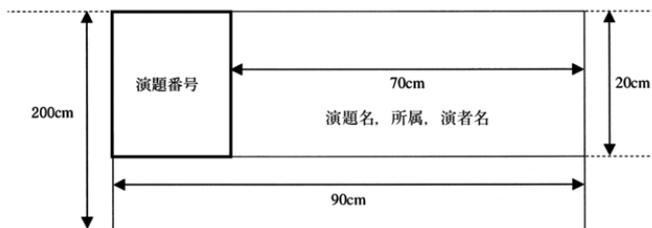
(1) ポスター受付はありません。貼付時間内にご自身の演題番号パネルに掲示してください。

(2) パネルの有効部分は、縦200cm×横90cmです。

演題名、所属、演者名は縦20cm×横70cmの枠内におさめてください（図参照）。

演題番号は事務局で用意いたします。

パネルへの掲示固定には会場受付に用意した画鋲をご使用ください。



(3) ポスター発表者は発表開始時刻10分前に、演者用リボンをつけてポスターパネルの前に待機してください。

発表形式はフリーディスカッションとなります。

(4) 時間内に撤去されないポスターは処分します。

処分ご希望の方も必ずポスターをパネルから外し、付近の床にまとめておいてください。

4. 倫理的配慮について

これまで、日本遺伝カウンセリング学会、日本人類遺伝学会、日本遺伝子診療学会において学術集会への演題応募における倫理的手続きに関しては、それぞれの学会において定めていました。しかし、遺伝医学関連三学会共通の倫理指針を策定することが各学会理事会において承認され、「遺伝関連三学会の学術集会への演題応募における倫理的手続きに関する指針」が、各学会の倫理問題を取り扱う委員会の委員長で組織される遺伝医学関連三学会合同倫理委員長会議において策定され、各学会理事会で承認されました。

詳細は、学術集会ホームページ「演題募集」ページをご確認ください。

5. 発表演題に関する利益相反の開示について

発表時にはすべての発表者（指定演題・一般演題全てを含む）に利益相反の開示が義務付けられます。学術集会ホームページ「演題募集」ページより内容をご確認のうえ、発表用のPowerPointスライドをダウンロードしてお使いください。